

# CASBEE®-戸建(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2018年版

■使用評価ソフト:

CASBEE-DH\_NC\_2018v1.0

## 1-1 建物概要

建物名称	西野神 建売 プラン1	仕様等の確定状況	建物の仕様	一部確定
竣工年月	2019年2月	予定	持ち込み家電等	仮
建設地	徳島県阿波市市場町善美字西野神157-7	確定	外構の仕様	一部確定
用途地域	都市計画区域及び準都市計画区域外	確定	備考	
省エネルギー地域区分	6地域			
構造・構法	木造	確定		
階数	2			
敷地面積	225 m <sup>2</sup>	確定	評価の実施日	2018年12月4日
建築面積	63 m <sup>2</sup>	確定	作成者	三ノ宮 浩
延床面積	154 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2018年12月10日
世帯人数	4	仮	確認者	三ノ宮 浩

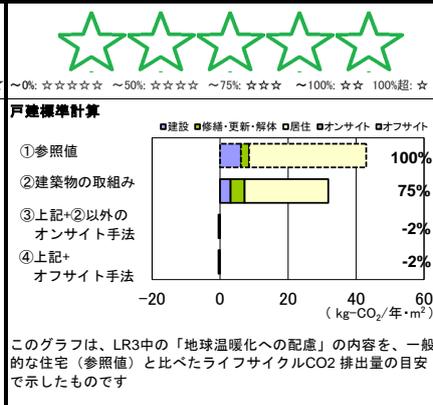
## 1-2 外観



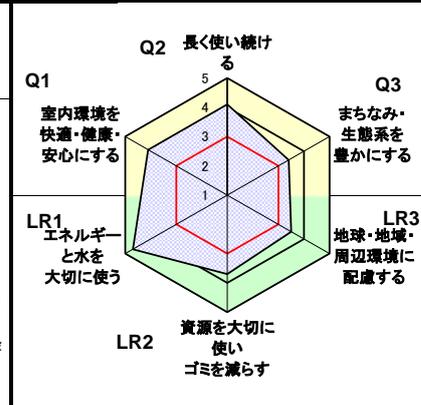
## 2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)



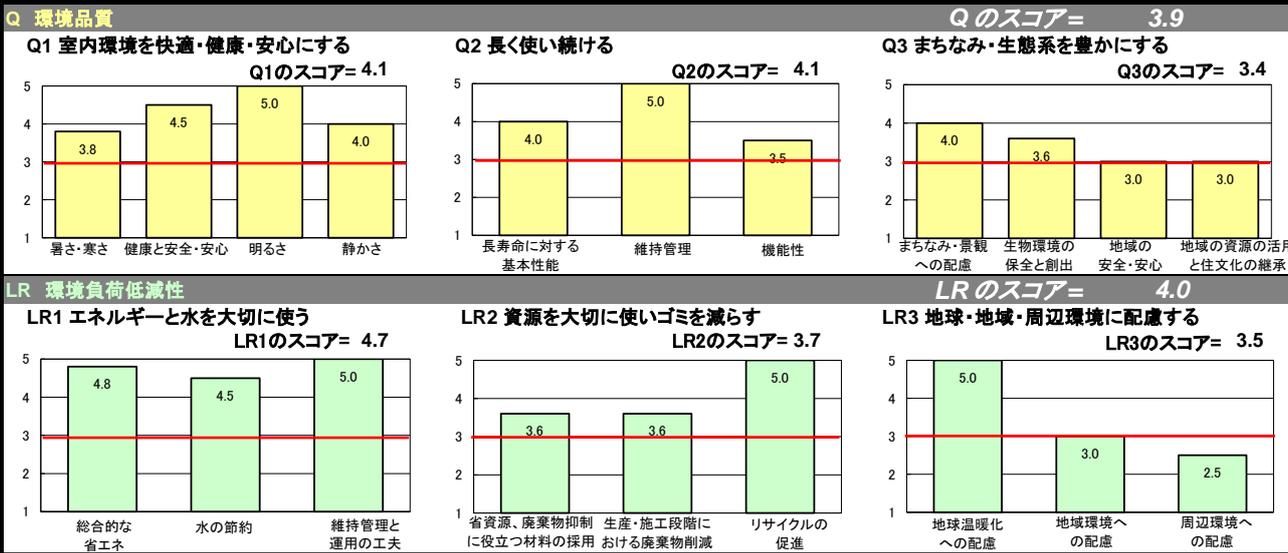
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<p><b>総合</b></p> <p>吉野川と徳島自動車道の間、徳島自動車道から約500m南に位置する住宅地。前面道路を挟んで太陽光発電所がある。周辺は空地も多く開けた環境と調和するように前面道路に沿って建物を配置。外観は、駐車場を建物と一体化した形態とし、建物と同じ材料を用いて周辺に溶け込みやすいデザインとなっている。周辺宅地に対しても落ち着いた色調のサイディングを張ることで、街並みを形成するデザインとした。建物は、高断熱仕様で暖冷房と全熱交換機1種換気扇を用いて空間の温度差が少なく快適に過ごせるようになっている。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>●建設地は、平坦であり基礎は変えていない。また、表土も優良であるため置き換えは行っていない。</p>
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>●省エネ基準を大幅にクリアするUA=0.42W/m<sup>2</sup>K。サッシは半樹脂製でガス入りLow-Eガラスを採用。●全熱交換機1種換気扇を採用。●VOC等に配慮したF☆☆☆☆建材を使用。●人が侵入可能な開口部には2重の鍵を設置するなど防犯性に配慮</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>●地盤調査に基づく安全な基礎方式と形状の検討 ●耐震等級3 ●基礎断熱、外壁通期構造、連続した断熱区画、防湿シートの設置による躯体の高耐久化</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>●高断熱で暖冷房エネルギーの消費を抑え、自然冷媒(CO<sub>2</sub>)ヒートポンプ給湯器を採用 ●太陽光パネルは、LCCM住宅となる数量を設置</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>●リサイクル材を積極的に採用していないが、内外装材共に省資源・廃棄物抑制につながる材料・工法を用いている</p>
<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>●3方道路に面し、北・西側は、植栽を施し周辺環境と調和するようにしている。また、屋根形状を揃え街並みと調和を図っている。●駐車スペースも建物と一体化してまちなみに調和するようにしている。●野鳥の食餌木を植え、生態系に配慮している</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>●3方道路に面し、北・西側は、植栽を施し周辺環境と調和するようにしている。●緑地には、シンボルツリーと野鳥の食餌木を植栽した</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)